

## 韓国プチ重瞼術 新旧施術を検証する

# 新プラズマ重瞼術VS.韓流埋没法 CHO医師「糸を使わない超プチ重瞼術」第二弾！進化版プラズマ 二重術と連続縫合法による埋没法の施術と治療効果を比較

プラズマ機器は100万切る導入費、専用Tipは滅菌処理でランニングコストは一切かかりず（講義、ライブとも常時日韓通訳 Aクラス）

7月20日(土)・21日(日) 韓国ソウル江南区狎鷗亭 CHO PLASTIC SURGERY 非会員1回受講のみ参加可・認定医資格4単位

定員限定10名 受講者のみ講義・ライブ収録動画配信（受講・研修者に限りプラズマ機器の供給をします）



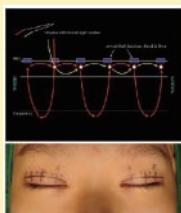
画像1 【プラズマ重瞼術：二重、加齢による下垂、  
ライン修正、しわ修正】

低温プラズマを採用しつつ、誘電体（特許）の特殊構造で持続的かつ効率的なイオン化プラズマアークを発生させるタイプだ。従来の高電圧の単純な電気アーケではなくプラズマジェネレーターから出力されるが、その本体はハンディ型であることも大きな利点となる。見栄え優先の大型のジェネレーターではないためその分機器本体が100万を切るコストとなり、また前者RFと違い、Tipは滅菌処理で何度も使えるため、ランニングコストは一切かからない。さらにホッキキス形状の（TIP）マイクロニードルからRF熱量を照射する前者の方法では、RFから出力される熱量の加減や、患者によって術前の重瞼ラインのマーキングには違いがあるため、マイクロニードル挿入の位置や深度が術者によって一定しないことで、出来栄えに差が出てしまったり、瞼の厚さ、脂肪量によっては「瞼板と挿筋の中間あたり」にニードルを挿入しても二重ラインができるにくかったり、後戻りが生じてしまうケースもあった。しかし今回（後者）の方法では、糸埋没法の宿命ともいえる「後戻り」がしにくく、ダウンタイムも極端に短く、施術の効果と、癒着による炎症、ネクロシスなどについてもほとんどない。また施術の効果は、パルスマードの調整で幅広い適用をもつことが特徴だ。



画像2 【韓流式 連続縫合による埋没法重瞼術  
Continuous stitch method】

埋没法は皮膚や眼輪筋が厚くて脂肪が多い場合は適応が制限されるためこのデメリットを補うための方法として連続埋没法を用いる。メスで穿刺開創を行い眼輪筋の深さまで入れる。結び目を作る最後の切開創は小さなさまでさらに深く剥離し結び目が露出しないように予防する。直針を内側から二番目の皮膚切開創から瞼板上の結膜に貫通させる（図10-1m、n、o）。再び2-3mm離れた結膜から皮膚の第一の切開創に針を通す。第1の切開創から出た針を皮下で第2の切開創に通し。第1と第2の切開創の間に一つのループをつくる。大ループと小ループを交互につくり、最後は大ループをもう一度つくり結び目を中に入れていく。



「RF二重術」から「進化版プラズマ二重術」へ。色素沈着、火傷起こす高電圧放電から、低温プラズマでありながら誘電体制御システム（特許）で持続的・効率的なイオン化プラズマアーク発生。

“第四の物質”といわれるPlasmaはいわばイオン化された気体の状態で、美容医療分野でその活用が進む。Plasma照射で熱エネルギーに加えイオン導入により表皮のみならず真皮にまで到達し、皮下組織間のイオン交換が行われることからシワなどを引き締めたり、しみ改善さらには二重ラインをつくることができる。従来のRF二重術やプラズマ高電圧放電にかわる、本プラズマによる独自の原理と施術法を学んでほしい。

パルスマード調整で皮膚・軟部組織厚さ、たるみ度合いに対応。韓流式の連続縫合による埋没重瞼術と出来栄えを比較する。

上眼瞼の皮膚厚やたるみによっては、通常の埋没法と同じようにRFや従来のPlasmaのようなプチ重瞼法でも適応は難しい。本施術ではパルスマード搭載でそれを可能とした。上眼瞼に対して適応範囲が広く後戻りしにくいといわれる韓流式連続縫合による埋没法と比較してもらう。

本プラズマ機器の購入（JHMソウル支局窓口に日本で医師個人輸入にて薬監申請後）は、ソウルライフ講習会参加にて研修を受けた医師及び5月26日フォーラム受講者に限ります。

### 7月20日（土）プログラム

- ◎ 空港集合 PM3:30ソウル金浦空港集合 PM3:00 ソウル仁川空港集合 それぞれ送迎車にてImpen Palace Hotel (☆☆☆☆) へ チェックイン
- ◎ PM5:00 ホテルから送迎車にてレクチャーハー場へ
- ◎ PM6:00 - 8:00 Dr CHO Lecture及び動画解説 講義編
- 「①眼瞼解剖の基礎と、切開、非切開の重瞼術とポイントと長所、短所～埋没法にかかる超プチ重瞼術新・プラズマアークの開発経緯と術式の特長、症例報告、施術動画 ②下垂に伴う二重ライン縮小の修正、上下眼瞼のしわ、シミを狙ったプラズマアークの有用性 ③韓流式 埋没法の種類と連続縫合法の術式、症例報告、施術動画」
- CHO PLASTIC SURGERY Cho Jin Whan MD,PhD (日韓通訳 Aクラス)
- ◎ PM8:30 - 10:30 DR Choを交えての夕食懇親会

### 7月21日（日）プログラム

- ◎ AM9:30 朝食後ホテルチェックアウト送迎車にてCHO PLASTIC SURGERYへ
- ◎ AM10:00 - 11:30 Dr CHO Live Surgery 「Dr Choの糸を使わない超プチ重瞼術プラズマアーク二重術 & 上眼瞼下垂・しわ修正ライブ供覧～希望者は手を添えて準マジンターマン指導」
- CHO PLASTIC SURGERY Cho Jin Whan MD,PhD (日韓通訳 Aクラス)
- ◎ AM11:30 - PM1:00昼食・休憩
- ◎ PM1:00 - 2:30 Dr CHO Live Surgery 「Dr Choの連続縫合による埋没法重瞼術ライブ供覧」
- CHO PLASTIC SURGERY Cho Jin Whan MD,PhD (日韓通訳 Aクラス)
- ◎ PM2:30 - 3:00 Dr CHO 全体質疑応答と認定証授与と記念写真
- CHO PLASTIC SURGERY Cho Jin Whan MD,PhD (日韓通訳 Aクラス)
- ◎ PM3:00 クリニック出発 金浦空港、仁川空港へそれぞれ送迎 解散

韓国プチ重瞼術 新旧施術を検証する

# 新プラズマ重瞼術VS.韓流埋没法 7月20日-21日

## CHO医師「糸を使わない超プチ重瞼術」第二弾！進化版プラズマ二重術と連続縫合法による埋没法の施術と治療効果を比較

### 定員限定10名 受講者のみ講義・ライブ収録動画配信 非会員でも受講可

JAAS会員の認定医履修単位  
4単位も授与

1回受講で修了

7月20日(土) - 21日(日)

韓国プチ重瞼術 新旧施術を検証する

「糸を使わない超プチ重瞼術」第二弾！

### 新プラズマ重瞼術 VS. 韓流埋没法

韓国ソウル江南区狎鷗亭  
CHO PLASTIC SURGERY

修了証



【 Cho Jin Whan MD, PhD 】  
プロフィール

名門、高麗大学医学部を卒業後、形成外科学専門医、医学博士を取得する。インターン、レジデントを経たのち檀国（タンク）大学・形成外科臨床教授に着任。その後仁荷（インハ）大学附属病院の形成外科課長を経て同大学形成外科教授に就任する。そしてハナ形成外科代表院長に迎入れられたのち、現CHO PLASTIC SURGERYを開業。得意とする美容形成は、眼瞼形成、鼻形成、しわ形成、輪郭形成や脂肪吸引などに加え、フィラー、ボトックス、糸リフトもアンチエイジング美容医療術として行う。

■宿泊ホテル／Imperial Palace Hotel



眼瞼形成、鼻形成術ではここ数年の傾向として、切開しない術式が供給側の医師も需要側の患者も好む傾向があり、小切開法も含め、2019年の今年も需要は高いことが予想される。糸を使った埋没法はもちろん、眼瞼下垂、垂れ目術などにも糸によって行われる術式が流行ってきた。いかに低侵襲でまた、できるだけ傷跡が残らない施術が求められており、目頭切開などでも最近では韓流メソッドが日本にも入り、患者に好まれだしている。またも昨年紹介されており、導入クリニックの症例件数が増えれば、その需要は高まるはずだ。あえて2019年の美容医療のキーワードを示すとすると「即効性」「短時間生産性・収益性」「簡便性」「テクニッックの汎用性」「小投資型」「クレーム出さない施術」といったところか。昨年日本に導入されたDR Namの糸を使わない二重術は、こうした「即効性」「短時間生産性・収益性」「簡便性」「テクニッックの汎用性」を兼ね備えた美容医療として注目されたが、ここにきてさらに画期的な「糸を使わない超プチ重瞼術」があらわれた。

すでに5月開催のJAAS公開ライブ講座でその一旦が紹介されたところだが、Dr NamのRF+特殊TIPによる瞬間癒着、タッキングさせる二重術と違って、低温プラズマを採用しつつ、誘電体の特殊構造で持続的かつ効率的なイオン化プラズマアークを発生させるタイプだ。

従来の高電圧の単純な電気アークではなくプラズマジェネレーターから出力されるが、その本体はハンディ型であることでも大きな利点となる。見栄え優先の大型のジェネレータではないためその分機器本体が100万を切るコストとなり、また前者RFと違い、Tipは滅菌処理で何度も使えるため、ランニングコストは一切からない。さらにホッチキス形状の(Tip)マイクロニードルからRF熱量を照射する前者の方法では、RFから出力される熱量の加減や、患者によって術前の重瞼ラインのマーキングには違いがあるため、マイクロニードル挿入の位置や深度が術者によって一定しないことで、出来栄えに差が出てしまったり、瞼の厚さ、脂肪量によっては「瞼板と挙筋の中間あたり」にニードルを挿入しても二重ラインができにくかったり、後戻りが生じてしまうケースもあった。しかし今回（後者）の方法では、糸埋没法の宿命ともいえる「後戻り」がしにくく、ダウンタイムも極端に短く、施術の効果と、癒着による炎症、ネクローシスなどについてもほとんどない。

また施術の効果は、パルスモードの調整で幅広い適用をもつことが特徴だ。プライマリーでの二重ライン作成のみならず、加齢による下垂で生じる二重ライン幅の縮小や目回りのシワなどについても有効である。ソウル美容クリニックの集積地、江南区狎鷗亭のCHO PLASTIC SURGERY CHO Jin Whan医師に施術のポイントを講義とライブで教えてもらう。

#### 2019年美容医療は「即効性」「技能の汎用性」

#### 「短時間生産性・収益性」そして何よりも「クレーム出さない施術」

そしてCho医師には、プラズマ二重術と糸による埋没法との差異を検証するために、韓国ではポビュラーな連続縫合による埋没法重瞼術も伝授していただく。ともすると埋没法は時間が経つにつれて二重が取れるケースもありまた、皮膚や眼輪筋が厚くて脂肪が多い場合は適応が制限される。このようなデメリットを補うための方法として連続埋没法がある。しかし、糸を多く固定するとリンパ液排出(lymphatic drainage)を妨げて術後に腫れが長引く原因となるケースもあり、結紮の仕方や糸の結び目の処置など合併症を起こさない方法などについて伝授いただく。

- 日 程 ■7月20日（土）21日（日） 韓国ソウル  
○受 講 対 象 ■美容整形・皮膚科、形成・整形外科、眼科、内科・婦人科系の医師（JAAS会員・非会員問わずすべて対象）  
○資 格 取 得 ■2日間受講のみでDR Choより修了証授与（JAAS認定医資格の履修単位4単位重複授与）  
○定員・参加費用 ■定員限定10名／5・26公開フォーラム受講歴あり140,000円（税別）、なし150,000円（税別）  
参加費用に宿泊代、送迎代、土曜夕食、月曜朝食、昼食、レクチャー・ライブに関わる経費、指導費、通訳代を含みます。ただし飛行機代は各自ご負担となります  
○フ ラ イ ト ■東京羽田・成田、大阪関空、名古屋中部国際、福岡の国際線空港についてお知らせします  
○受講修了者の特典 ■本ミッション団の集合は20日土曜日PM3時30分（金浦空港）、PM3時（仁川空港）となり、それぞれ空港から送迎車で市内に向かいます。また21日日曜日はPM3時終了後に金浦空港、仁川空港へそれぞれ送迎車にてお送りします。講習プログラムに支障をきたさない4都市と金浦空港・仁川空港間のフライトは、東京羽田・金浦は1便、成田・仁川は2便、関空・仁川は1便、中部・仁川は1便、福岡・仁川は1便飛んでいます。  
○主 催 : JAASアカデミー 東京都中央区新富1-8-11-3F tel 03-6222-3121 www.jaas-academy.com  
○後 援 : 一般社団法人 JAAS日本アンチエイジング外科学会  
○協 力 : 韓国ソウル CHO PLASTIC SURGERY

参加登録《お申込書》 JAAS事務局 FAX 03-6222-3125

お申込者には御請求書を発行・事前登録制のため、お早めのご入金をお願いいたします。

お名前	病院・施設名	電話
ご住所		FAX
■ 7月20日(土) 21日(日) 《定員：限定10名》	5・26 ライブフォーラム受講歴あり 140,000円（税別） 5・26 ライブフォーラム受講歴なし 150,000円（税別）	名= 円 名= 円

※お申込後・ご入金後のキャンセルはご遠慮ください。